

そのような状況の中でも、令和4年から令和7年にかけて4年連続で転入者が転出者を上回る人口の「社会増」が続いています。さらに令和7年は、お生まれになる方とお亡くなりになる方の数を差し引いても、令和6年末から比較して人口が20名増加し、7,234名（令和7年12月末時点。速報値）となりました。

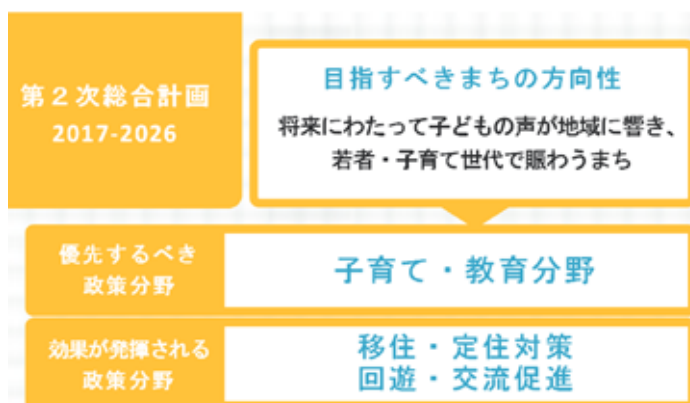
【社会増】 令和4年：15名、令和5年：91名、令和6年：21名、令和7年：119名

※その年の1月1日から12月31日までの数を累計

【人口増】 令和6年末：7,214名 → 令和7年末：7,234名

第2次総合計画の特長

先ほどのグラフの通り、安平町の人口は少子高齢化で将来にわたって減少していくことが予想されますが、この傾向は第2次総合計画ができた当時と同じでした。そうした状況の中で直面する大きな課題の一つとして、あらゆる分野での「担い手・なり手不足」が挙げられています。



この課題を解決するために、当時から強みとして挙げられていた「子育て・教育」分野で注目を集め、安平町を知り、実際に来て、最終的に住んでいただくことで、活力ある子育て世代の皆さんを中心に、まちづくりの新たな「担い手・なり手」としてこのまちを支えていただこうと計画されています。

こうした昨今の状況の背景には、第2次総合計画の特長が少なからず影響しているものと考えます。

今後の予定

本年度に入り第3次総合計画づくりに向けて、まちづくりアンケートなどを通じたさまざまな場面で町民の皆さんの考えをお聞かせいただいています。

今後は、その結果についてもご報告していくことを予定しています。

また、下記の方法でいつでもご意見を募集していますので、お気軽にご利用ください。

【総合計画に関するご意見】

随時、受け付けています。インターネットからも受け付けていますので、ぜひご活用ください。右記二次元コードからもアクセスできます。

インターネット受付先：<https://www.harp.lg.jp/kyFPjdtc>

郵送先：〒059-1595 安平町早来大町95番地 安平町役場政策推進課 宛

FAX送付先：FAX ㊟ 2026



総合計画に関する問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ ㊟ 2751